

おめでとうございます 百歳を迎えられました

町では、満百歳を迎えられた方をお祝いする長寿表彰を行っています。このたび、10月8日に花原向子さん（船岡）が満百歳を迎えられ、町長から寿詞などが贈呈されました。

これからもお元気にお過ごしください。


満百歳を迎えられた花原向子さん

鳥取県の農林水産業の発展に貢献 蓮佛さん夫妻と丸山さんが 県知事表彰を受賞

鳥取県の農林業の発展に功績のあった方として、八頭町国中の蓮佛廣文さん、和子さんが「いきいき農林水産業者」表彰を、丸山浩二さんが「未来を担う青年農林水産業者」表彰を受賞されました。

蓮佛さん夫妻は、平成23年から水稲と野菜の有機栽培に取り組み、現在は経営面積8㌶のうち約1.8㌶で有機JAS認証を取得。令和7年からは町のオーガニックビレッジの取組にも参加し、消費者や子どもたちに安全な農産物を提供しています。

丸山さんは、平成30年に出身地の八頭町で就農。新品種や先進技術を導入し、現在は果実部指導員として地域の栽培技術の向上や新規就農予定者への技術指導に努めています。

このたびの受賞をお祝いするとともに、今後益々のご活躍を期待しています。



県知事賞を受賞された蓮佛廣文さん（左）、和子さん（中央）と丸山浩二さん（右）

講談で八頭町の魅力を発信 講談師・旭堂一海さんが 観光大使に就任

なみはや講談協会（大阪市）所属の講談師、旭堂一海さんが八頭町の観光大使に就任し、10月26日に町長室で任命式が行われました。

一海さんは高校3年間を八頭高校で過ごし、大学では落語研究会に所属。初めて講談を聴いた際「こんなに面白い世界があるんだ」と衝撃を受け、その魅力に引き込まれて講談師の道に進みました。現在は関西を中心に、一門で最年少の講談師として活躍しています。

就任にあたり、一海さんは「青春時代を過ごした八頭で活動の場を広げていきたい。観光大使として町の魅力を伝える責任もあるが、楽しく取り組んでいきたい」と抱負を語りました。


矢部町長から任命書を受けとる旭堂一海さん（左）

地元の食材で子どもたちを応援 日田農業生産組合が 「はっちゃん」にお米を寄贈

農事組合法人日田農業生産組合が、子ども食堂「はっちゃん」に地元産のお米180キロを寄贈しました。寄贈されたのは「コシヒカリ」「きぬむすめ」「ひとめぼれ」の3品種で、お米の寄贈は一昨年から続く取組です。

同組合は農業を通じた地域づくりに取り組んでおり、今年6月には梅、11月には白ネギを寄贈するなど、年間を通じて食材の提供を続けています。

小林組合長は「地元の味を感じながら、お米をたくさん食べて元気に育ってほしい」と話していました。また、「はっちゃん」を運営する前田代表は「はっちゃんはごはんがおいしいと言われる。感謝して食べたい」と、寄贈への感謝を述べていました。


お米を寄贈する小林組合長（左）とそれを受ける前田代表（右）

スマホと上手に付き合う力を育てる 八頭町教育講演会を開催

青少年健全育成八頭町民会議と八頭町小・中学校ＰＴＡ連絡協議会の主催で、10月14日、中央公民館において教育講演会が開催されました。

当日は、東北大学応用認知神経科学センター助教の榊浩平さんが、スマートフォンの使用が子どもたちの学力や脳の発達に与える影響について、研究データを交えて解説。１日３時間以上使用する子どもは、勉強時間が長くても学力が上位になりにくいという結果を紹介し、使用を禁止するのではなく、自分で使用時間をコントロールする「自律する力」を育てることが大切だと話されました。

また、周囲の大人の使い方も子どもの脳の発達に影響する可能性に触れ、参加者はスマートフォンとの付き合い方や、家庭・地域で子どもの成長を支えることの大切さを見つめ直す機会となりました。



スマホがもたらす危険性について講演をする榊助教

笑顔あふれる設立10周年の節目 隼地区まちづくり委員会が記念式典を開催

隼地区まちづくり委員会が設立10周年を迎え、10月24日に記念式典を開催しました。

式典は2部構成で行われ、第1部では90歳以上の参加者への表彰のほか、スタッフ有志による「祝いの舞」が披露されました。第2部では、Fitness Ja-んぐるの澤インストラクターを迎え、「みんなでしゃんしゃん体操」で体を動かした後、スタッフ有志による「しゃんしゃん傘踊り」が披露されました。

同委員会は、誰もが笑顔で過ごせる場所を目指し、「すまいる隼」の愛称で活動しています。10周年を祝うこの日も、参加者の笑顔があふれる、和やかなひとときとなりました。



笑顔で記念撮影をする隼地区まちづくり委員会設立10周年記念式典参加者

麒麟のまち
Kirinnomachi

麒麟のまち インフォメーション
INFORMATION

第48回 新温泉町

サポーターに認定されると町内の「日帰り入浴施設（５施設）」でそれぞれ特典を受けることができます！



おんせん天国サポーターになってみませんか？ ♨

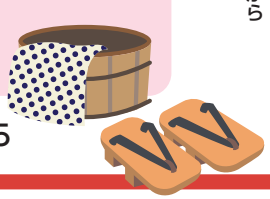
新温泉町が**「おんせん天国のまち」**であることを、多くの方に広く知っていただき、「温泉」があることをより「誇り」に、「温泉」のある暮らしが「羨ましく・魅力のあるもの」と感じていただくために、令和５年７月から**「検定制度」**を創り実施しています。中学生以上であれば、誰でも受講・受験でき、検定に合格すると『おんせん天国サポーター』に認定しています。おんせん天国サポーターは、「新温泉町の温泉」に特化した知識を習得できるので、新温泉町の温泉ファンとして、認定者それぞれの活動フィールドで「おんせん天国・新温泉町」の「温泉の魅力発信」をしながら、一緒に新温泉町の応援をしていただきます。皆さんも、泉質の違う湯村・七釜・浜坂の３つの温泉地を巡ってみてはいかがですか？

浜坂会場
【と　き】❶令和９年１月27日(水)
　　❷令和９年３月19日(金)
【ところ】浜坂多目的集会施設

温泉会場
【と　き】❶12月23日(水)
　　❷令和９年２月24日(水)
【ところ】町民センター

※いずれの日程も **午後１時30分～４時30分**

▶申込みフォームはこちらから



お問い合わせ　新温泉町おんせん天国室　☎(0796) 99-2615

次回、香美町へ！